



2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年8月8日

東

上場会社名 極東貿易株式会社

上場取引所

コード番号 8093

URL <https://www.kbk.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 岡田 義也

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 岡田 薫

(TEL) 03-3244-3558

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績(2025年4月1日～2025年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	16,041	53.0	734	242.2	822	109.3	634	386.9
2025年3月期第1四半期	10,488	4.3	214	43.8	392	29.7	130	△24.7

(注) 包括利益 2026年3月期第1四半期 91百万円(△87.7%) 2025年3月期第1四半期 741百万円(△25.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	52.32	—
2025年3月期第1四半期	10.57	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期第1四半期	55,506	28,762	51.8	2,387.67
2025年3月期	58,010	29,356	50.6	2,401.99

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 28,762百万円 2025年3月期 29,356百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	35.00	—	35.00	70.00
2026年3月期	—	—	—	—	—
2026年3月期(予想)	—	35.00	—	35.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	57,000	7.6	1,800	△11.7	2,100	△16.8	1,600	△57.0	129.85

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 有
新規 一社(社名) 、除外 1社(社名) ファーレ株式会社

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

2026年3月期1Q	12,471,836株	2025年3月期	12,471,836株
2026年3月期1Q	425,574株	2025年3月期	250,074株
2026年3月期1Q	12,125,137株	2025年3月期1Q	12,327,438株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、[添付資料]4ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
第1四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	8
第1四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	10
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	12
(収益認識関係)	12
(重要な後発事象)	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当社グループは、サステナブルな社会の実現と企業価値の向上を目指した中期経営計画「KBKプラスワン2025」の5年目を迎え、計画で掲げた戦略に沿って事業ポートフォリオの最適化を図ると共に、新規事業分野ヘリソースを配置するなど事業基盤の強化を推し進めております。その結果、連結業績は順調に改善しており、また、総額50億円として計画したM&A投資についても、昨年度に汎用プラスチック・エンジニアリングプラスチック事業を担っている株式会社三幸商会及び船舶補修部品事業を担っている株式会社ウエルストンの買収を実行し、それぞれ当社グループの連結業績に寄与しております。なお、中期経営計画「KBKプラスワン2025」にて掲げた最終年度の目標に対する達成見込みについては、期初に発表した下の表の通りです。

	中計最終年度目標	2026年3月期 通期業績見通し
連結経常利益	19億円	21億円
ROE	5.4%	5.5%

当第1四半期（2025年4月～6月）の当社グループの業績は、売上高、営業利益共に前年同期比で大きく伸長し、概ね期初における当社の想定通りに推移しました。昨年度にグループ入りした株式会社三幸商会及び株式会社ウエルストンの業績が寄与したことに加え、海外向けプラント機器事業、資源・計測機関連事業などが好調であったことによるものです。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期に特別損失として計上した減損損失が当期には発生しなかったことなどにより大幅な増益となりました。

当第1四半期の業績結果は以下の通りです。

	2025年3月期 第1四半期連結累計期間	2026年3月期 第1四半期連結累計期間	増減額
売上高	104億88百万円	160億41百万円	+55億53百万円
売上総利益	22億97百万円	30億53百万円	+7億55百万円
営業利益	2億14百万円	7億34百万円	+5億20百万円
経常利益	3億92百万円	8億22百万円	+4億29百万円
親会社株主に帰属する 四半期純利益	1億30百万円	6億34百万円	+5億4百万円

セグメント業績につきましては次のとおりであります。

産業設備関連部門

	2025年3月期 第1四半期連結累計期間	2026年3月期 第1四半期連結累計期間	増減額
売上高	27億58百万円	42億40百万円	+14億82百万円
営業利益（△損失）	△13百万円	2億88百万円	+3億2百万円

産業インフラ関連事業の海外プラント向け重電機器が昨年度に引き続き好調を維持、また、資源・計測機関連事業の掘削関連事業や航空宇宙・防衛関連事業が好調であったことなどにより、期初計画を上回るペースで推移しております。

産業素材関連部門

	2025年3月期 第1四半期連結累計期間	2026年3月期 第1四半期連結累計期間	増減額
売上高	33億57百万円	69億44百万円	+35億87百万円
営業利益	48百万円	2億15百万円	+1億66百万円

機能素材関連事業は、前年度連結に取り込んだ汎用プラスチック・エンジニアリングプラスチック事業が業績に寄与しました。また、自動車向け部品・材料については、北米向けが好調に推移しました。生活・環境関連事業においては、航空機向け接着剤が旺盛な需要を背景に、堅調に推移しました。

機械部品関連部門

	2025年3月期 第1四半期連結累計期間	2026年3月期 第1四半期連結累計期間	増減額
売上高	43億72百万円	48億56百万円	+4億83百万円
営業利益	1億78百万円	2億23百万円	+45百万円

精密ファスナー（ねじ類）関連事業においては、引き続き堅調であったことに加え、前年度連結に取り込んだ船舶補修部品事業の業績が寄与しました。特殊スプリング関連事業もコンストン（定荷重ばね）などの業績が改善しました。

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

当グループの当第1四半期連結会計期間末における総資産につきましては、前連結会計年度末に比べ25億3百万円減少し、555億6百万円となりました。その主な要因は、受取手形・売掛金及び契約資産が35億1百万円減少したことなどによるものです。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ19億9百万円減少し、267億43百万円となりました。その主な要因は、支払手形及び買掛金が20億21百万円減少したことなどによるものです。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ5億94百万円減少し、287億62百万円となりました。その主な要因は、為替換算調整勘定が7億25百万円減少したことなどによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間における業績は概ね予定通り推移しており、2025年5月14日発表の通期連結業績予想に変更はありません。

なお、業績予想につきましては、当社が現時点において入手可能な情報に基づき判断したものであり、今後の様々な要因により、異なる結果となる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,834	10,266
受取手形、売掛金及び契約資産	20,891	17,390
電子記録債権	3,574	3,682
商品及び製品	6,749	6,035
仕掛品	81	103
原材料及び貯蔵品	645	564
前渡金	1,513	1,455
その他	1,535	1,612
貸倒引当金	△137	△136
流動資産合計	43,688	40,975
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,954	1,988
減価償却累計額	△1,349	△1,363
建物及び構築物（純額）	604	625
機械装置及び運搬具	856	854
減価償却累計額	△688	△700
機械装置及び運搬具（純額）	168	153
工具、器具及び備品	1,264	1,254
減価償却累計額	△1,073	△1,073
工具、器具及び備品（純額）	190	181
リース資産	74	74
減価償却累計額	△52	△54
リース資産（純額）	21	19
使用権資産	351	348
減価償却累計額	△140	△134
使用権資産（純額）	211	214
土地	1,301	1,301
建設仮勘定	3	-
有形固定資産合計	2,501	2,494
無形固定資産		
のれん	240	227
その他	201	195
無形固定資産合計	442	423
投資その他の資産		
投資有価証券	9,405	9,774
その他	1,988	1,854
貸倒引当金	△15	△15
投資その他の資産合計	11,377	11,613
固定資産合計	14,321	14,531
資産合計	58,010	55,506

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	12,641	10,619
電子記録債務	2,050	2,103
短期借入金	6,577	6,814
リース債務	117	121
未払法人税等	543	259
契約負債	1,553	1,554
賞与引当金	380	223
その他	937	1,134
流動負債合計	24,801	22,831
固定負債		
社債	100	100
長期借入金	731	660
リース債務	120	117
長期末払金	65	62
退職給付に係る負債	1,265	1,265
繰延税金負債	1,562	1,701
資産除去債務	6	6
固定負債合計	3,852	3,912
負債合計	28,653	26,743
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,496	5,496
資本剰余金	7,935	7,940
利益剰余金	10,760	10,967
自己株式	△277	△541
株主資本合計	23,914	23,863
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,709	2,876
繰延ヘッジ損益	8	22
為替換算調整勘定	2,707	1,982
退職給付に係る調整累計額	16	17
その他の包括利益累計額合計	5,441	4,898
純資産合計	29,356	28,762
負債純資産合計	58,010	55,506

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位: 百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上高	10,488	16,041
売上原価	8,190	12,988
売上総利益	2,297	3,053
販売費及び一般管理費		
役員報酬及び給料手当	844	940
従業員賞与	37	28
賞与引当金繰入額	106	139
退職給付費用	46	43
減価償却費	63	67
貸倒引当金繰入額	△0	0
その他	983	1,099
販売費及び一般管理費合計	2,083	2,318
営業利益	214	734
営業外収益		
受取利息	17	14
受取配当金	130	109
為替差益	9	-
持分法による投資利益	33	60
その他	4	20
営業外収益合計	195	206
営業外費用		
支払利息	10	28
為替差損	-	54
その他	6	37
営業外費用合計	17	119
経常利益	392	822
特別損失		
減損損失	79	-
特別損失合計	79	-
税金等調整前四半期純利益	313	822
法人税、住民税及び事業税	141	186
法人税等調整額	44	1
法人税等合計	186	187
四半期純利益	127	634
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△2	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	130	634

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純利益	127	634
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	83	166
繰延ヘッジ損益	46	14
為替換算調整勘定	445	△682
退職給付に係る調整額	7	0
持分法適用会社に対する持分相当額	32	△42
その他の包括利益合計	614	△543
四半期包括利益	741	91
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	744	91
非支配株主に係る四半期包括利益	△2	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	産業設備 関連部門	産業素材 関連部門	機械部品 関連部門	計		
売上高						
商品の販売等に係る収益	2,333	3,216	4,371	9,921	—	9,921
サービス等に係る収益						
仲介手数料	137	122	1	261	—	261
その他サービスに係る 収益	286	18	—	305	—	305
顧客との契約から生じる 収益	2,758	3,357	4,372	10,488	—	10,488
その他の収益	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	2,758	3,357	4,372	10,488	—	10,488
セグメント間の内部売上高 又は振替高	30	79	177	287	△287	—
計	2,788	3,436	4,549	10,775	△287	10,488
セグメント利益又は損失(△)	△13	48	178	213	1	214

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額1百万円は、棚卸資産の調整によるものであります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する情報

各報告セグメントに分配していない全社資産に含まれる保養所については、売却の意思決定を行ったこと及び市場価額が著しく下落していたことから帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上しております。

なお、当該減損損失の計上額は当第1四半期連結累計期間においては79百万円であります。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	産業設備 関連部門	産業素材 関連部門	機械部品 関連部門	計		
売上高						
商品の販売等に係る収益	3,853	6,737	4,854	15,445	—	15,445
サービス等に係る収益						
仲介手数料	147	206	2	356	—	356
その他サービスに係る 収益	239	0	—	240	—	240
顧客との契約から生じる 収益	4,240	6,944	4,856	16,041	—	16,041
その他の収益	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	4,240	6,944	4,856	16,041	—	16,041
セグメント間の内部売上高 又は振替高	7	149	174	330	△330	—
計	4,248	7,094	5,030	16,372	△330	16,041
セグメント利益	288	215	223	727	7	734

(注) 1 セグメント利益の調整額7百万円は、棚卸資産の調整によるものであります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

各報告セグメントに属する主な取扱商品・サービスは以下のとおりです。

セグメントの名称	主な取扱商品またはサービスの内容
産業設備関連部門	鉄鋼、非鉄、自動車、化学、造船、プラントエンジニアリングなどの関連機械装置、電気機械設備、検査装置、石油掘削関連機器、石油・天然ガス探鉱技術サービスなどの資源開発機器、電子機器、電子部品及びソフトウェア、計装制御システム、地震・振動計、画像処理装置、航空機搭載電子機器、地上支援電子機器、航空機用機材、航法装置などを販売
産業素材関連部門	複合材料製造設備、繊維加工機械、食肉加工機、樹脂加工機械、塗装設備、測定・分析装置、食品用副資材、エンジニアリングプラスチック、樹脂、塗料、溶射材、建設用資材、合成複合材料、鍛造品などを販売
機械部品関連部門	精密ファスナー（ねじ類）および関連機械器具工具、船舶補修部品、定荷重ばね、ぜんまい、ステンレス製各種ばね類などを販売

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	87百万円	97百万円
のれんの償却額	—	13

(収益認識関係)

(1)収益の分解

当グループは、本社に製品・グループ別の事業本部を置き、各事業本部は、取り扱う製品・サービスについて国内および海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当グループは、事業本部を基礎とした製品・サービス別のセグメントから構成されており、「産業設備関連部門」「産業素材関連部門」「機械部品関連部門」の3つの事業本部で計上される収益を「売上高」として表示しています。

事業本部別の収益は「（セグメント情報等）1．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報」に記載のとおりです。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。